

静岡市環境大学2019 講座報告 7日目

演題：静岡市の環境行政

静岡市環境局環境創造課 参与兼課長 藪崎 徹 様

場所：しずもーる沼上 3F 研修室

時間：9：15～10：30

静岡市における環境関連の話題 ② ～水素エネルギーの利活用～

- ・静岡型水素タウン新技術開発等促進事業の補助採択
「水素ステーションからのパイプラインを活用した水素街区形成に向けた調査・研究」を補助事業として採択
- ・燃料電池バスの導入に向けた検討
県、県内路線バス事業者、他市町などとメリットやデメリット、採算性などを幅広く検討
- ・燃料電池自動車・バスからの外部給電実証
燃料電池自動車・バスの発電機能に着目して、非常時を想定した外部給電の実証実験を実施



県内唯一の定置式水素ST



FCバス「SORA」(トヨタ自動車提供)

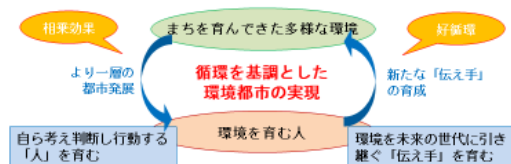
26



まとめ ～静岡市が目指すまちの姿～

基本方針：
「人々が豊かな環境を育み
環境が健やかな人を育むまち・静岡」

(第2次静岡市環境基本計画)



28



講義のポイント

要点1：静岡市の環境施策の体系と環境保全事業

要点2：静岡市における環境関連の新たな話題

- ・エネルギーの地産地消事業・卒FIT電力の導入
- ・水素エネルギーの利活用 水素エネルギーを利活用した「静岡型水素タウン」の実現

要点3：静岡市が目指すまちの姿

- ・基本方針：「人々が豊かな環境を育み環境が健やかな人を育むまち・静岡」（第2次静岡市環境基本計画）
- ・循環を基調とした環境都市の実現

受講生の感想

◆静岡市の環境行政について、どのような取り組みをしているのか、大切にしていきたいことなど理解につながりました。

◆静岡市が現在行っている環境教育・環境学習についてもっと聴いてみたいと感じました。静岡市が行政として自然、エネルギー等の面での実際行っている活動が知れて段々と静岡市のビジョンが見えたように思えました。私も環境を育む人になれるように今後も学習を続けます。